

SPSS ストレッチャータイプ 標語・ホワイトボード付(SPSS-TANKA-HBWB)取扱説明書

可変式サインスタンド 非常搬送用ストレッチャー型スタンド看板

この看板は緊急時、非常用ストレッチャーとして使用する事ができます。
特許第 6039125 号

はじめに、この度はTOKISEI商品“サポートサイン”のご購入ありがとうございます。
ご使用の前に、この説明書を必ずお読み頂き、正しくご使用下さい。

警告

・あくまでも緊急時に救急車が入れる場所まで対象者を運ぶためのサポートするストレッチャーです。使用上の注意をお守り頂き正しくご利用下さい。

・看板としてご利用頂く場合は、設置場所があきらかに水平でない、又は強風を受ける等転倒の恐れがある場合はご使用にならないで下さい。

注意

・パネルの部分は雨などに濡れても大丈夫ですが、防水性能はありません。

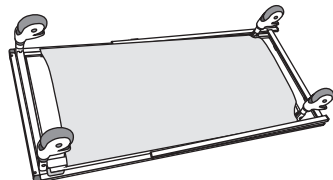
注意

・緊急時に一旦取り外した面板部分は破損が無ければ再度取り付け可能です。

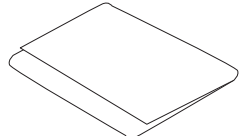
【重要】人に乗せるシート部分(ターポリン)は耐久年数があります(交換は販売元にお問合わせ下さい)

セット内容

はじめに、梱包内容が揃っているかをご確認下さい。

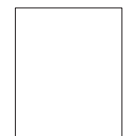


本体パーツ



ストレッチャー用シート大1枚

※本体にセットした状態で付属しております



取扱説明書1枚

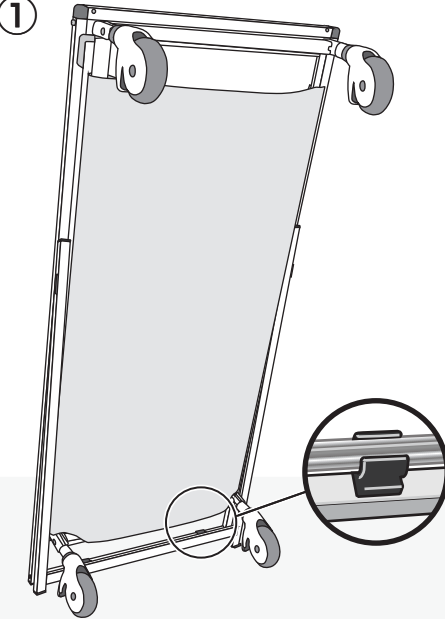
※ 手順にそって組立を行っていきます。

※ 本商品は屋外対応ですが、防水機能はございません

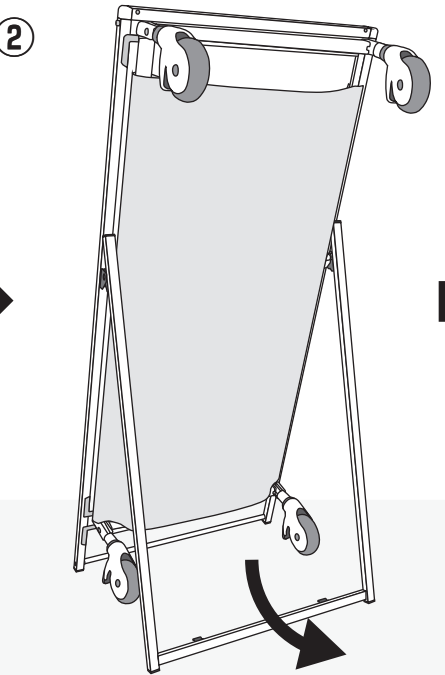
※ また、本製品は防災機器としての機能を損なわない様定期的にビスの緩みやフレームの歪みなどご確認頂く事をお願いいたします。

組立方法

本体は折りたたんだ状態でお届けしております。



①



②



③

製品を立て、支え側のフレームを開き看板として設置する。

強風など転倒の恐れがある場合はウエイトアームと水タンクを置いて下さい

支え側となるフレームについているストッパーと前面フレームのパイプが固定されています。

※ キャスターは外せません

※ ストッパーからパイプを外す際少し力が必要です

ストレッチャーとしてのご利用方法

本体フレームは、ストレッチャー使用時のフレームとして利用しますので、
面板(ボード)部分だけを本体フレームから抜き取ります。



緊急時に非常用ストレッチャーとして活用して頂く事ができます。

変形方法を動画で確認

看板からストレッチャーに変形するシーンを動画でご覧頂けます。
(YouTubeが開きます)



※ご注意

ホワイトボードのエッジ(切り口)は表面の塩ビシートの巻き込みで保護しております。取り扱いにご注意下さい。
(設置時はフレームで巻き込み部分は隠れます。)

簡単2STEPで変身

パネル上部のネジを2ヶ所はすし上部フレームを外します

面板を引き抜きます

ゆっくりと傾けて倒す

成人1名を乗せる事ができます。

支え側のフレームと全面フレームのパイプをストッパーで固定する

パネルフレームを持つ事禁止

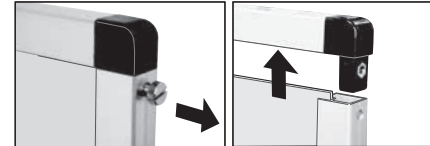
必ずシートが通ったフレームを持ち上げて下さい

前面フレームのみで持ち上げる事禁止!!

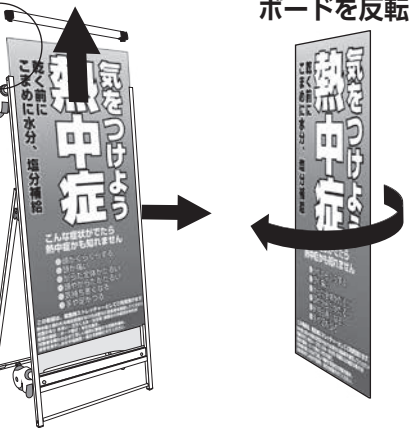
サポートサインスマートシリーズは重量のかかるフレームにサポートパイプ(重量物用パイプ)を使用しておりますので、ストレッチャーのシート部分に人に乗せ、担架のように持ち上げる際には、必ずシート(ターポリン)を通してあるパイプ[サポートパイプ]部分を持ち上げて下さい。

標語ボードからホワイトボードへの変更方法

標語ボードを引き抜き、裏返し戻す事で
ホワイトボードとしてもお使い頂けます。



1)パネルフレーム上部の樹脂コーナーを止めている左右のビスを緩め取り外します。ビスを外したらフレームの上辺を上へ引き抜いて下さい。
(ビスが固い場合はコインなどをご利用下さい。)



2)フレームを外した上側から、面板を引き上げて
面板(ボード)を反転させます。

3)フレーム上辺を戻して差し込み
左右をビスで固定します。

※ ビスはしっかり締め、固定して下さい。

ボードを反転

マーカーボードの取り扱い

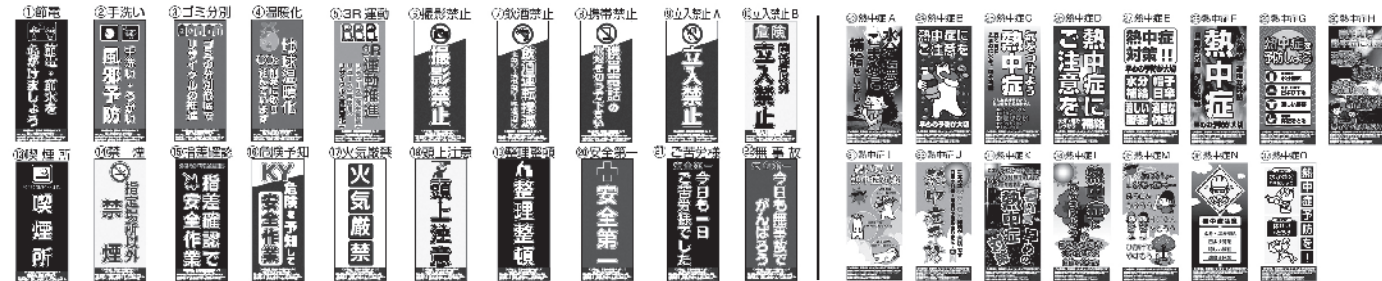
ボードへ書き込む際は、必ず水性マーカーをご使用下さい。

面板のマーカーボードはマグネットを使用する事ができます。

● お手入れ方法
かるく水拭きしその後、乾拭きして下さい。

標語ボード単体のご購入も可能

オプションで 標語ボード単体のご購入も可能です。
表記のデザインより 1 種類デザインを お選び下さい。(別注対応可能 ご相談下さい)



ご使用についてのご願い

- ・担架、車いすの代用品として使用することで緊急時に時間を短縮し何か人助けをする事が看板にできないかと考えて作った商品です。あきらかに医師や救急隊員の判断が必要と思われる対象者には安静を守りむやみに移動させないで下さい。
- ・人の他に救援物資(水タンク等)を運ぶ際には、ターポリン素材の性質状、伸びる点等に考慮し積み方を注意して下さい

設置の際に

- ・いたずらで利用させない工夫を設置側のお客様で行って下さい。(利用時「声掛け必要!」の注意の貼り出しなど)
- ・皆様の助け合い思いやりの心で善意でご利用頂ける事を心よりお願い申し上げます。

販売元